



国際ロータリー 第2570地区 新座ロータリークラブ会報 2025～2026年度

第1908号

# NIIZA Rotary weekly

令和8年3月19日 発行

国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレッツォ ～良いことのために手を取り合おう～

第2570地区ガバナー 相原 茂吉 『クラブ強化と活性化のために行動してください』

会長方針 森 克巳 『楽しく奉仕！ 未来に繋ぐロータリーの輪』



会長 森 克巳 副会長 鈴木 明子 幹事 松岡 昌宏

第2299回例会 3月第2週 3月12日(木)

通常例会 『相原茂吉ガバナー公式訪問』

司 会 親睦活動委員会 石原 勇介  
 点 鐘 会長 森 克巳  
 ソング 「君が代」「奉仕の理想」  
 ゲスト 相原 茂吉様 (川越)  
           R I 第2570地区 ガバナー  
           大畑 茂様 (朝霞) RI第2570地区  
           第2グループガバナー補佐  
           佐藤 道晴様 (川越)  
           R I 第2570地区 地区幹事



## 会長の時間 会長 森 克巳



皆様、こんにちは。本日も例会にご出席いただきありがとうございます。

そして本日は、国際ロータリー第2570地区 相原茂吉ガバナーをお迎えしての公式訪問例会となります。相原ガバナー、本日はご多用の中、私たちのクラブにお越しいただき誠にありがとうございます。心より歓迎申し上げます。

今年度、国際ロータリー会長は、「よいことのために手を取りあおう！」というメッセージを掲げておられます。ロータリーの活動は一人ではできません。志を同じくする仲間と手を取り合い、力を合わせる事で地域社会、そして世界に対して大きな価値を生み出していくものだと思います。そして、今年度の地区テーマは、「クラブ強化と活性化のために行動して下さい！」です。

ロータリーの原点は、やはりクラブにあります。クラブが元気で、会員が生き生きと活動してこそロータリーの奉仕は地域に広がり、未来へとつながっていくのだと思います。

そのような思いから、当クラブの今年度の会長方針は「楽しく奉仕！未来に繋ぐロータリーの輪」といたしました。ロータリーは義務ではなく「楽しいから続く」「仲間がいるから続く」という活動であることが、クラブの活性化にもつながると感じています。

本日、相原ガバナーから地区の方針やロータリーの方向性についてお話を伺うことは、私たちのクラブにとっても、これからの活動を考える大変貴重な機会になると思います。会員の皆様におかれましても、ぜひ本日の例会を通して、クラブのさらなる活性化、そしてロータリーの輪を未来につないでいくためのヒントを一つでも持ち帰っていただければ幸いです。

そして、本日、相原ガバナーから頂くお話を単に「よいお話を聞いた」で終わらせるのではなく、私たち新座ロータリークラブの活動の中で、具体的な行動につなげていくことが何より大切だと思っております。

国際ロータリーのメッセージである「よいことのために手をとりあおう！」を胸に、そしてガバナーが掲げられた「クラブ強化と活性化のために行動して下さい！」というメッセージを念頭に置き当クラブの会長方針であります「楽しく奉仕！未来に繋ぐロータリーの輪」を実践しながらクラブ一丸となって歩んでまいりたいと思います。

結びになりますが、相原ガバナーの本日のご訪問に改めて感謝を申し上げ、本日の例会が実り多いものとなりますことを祈念いたしまして、会長の時間とさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

1、再度のお願い：3月13日（金）朝6時台のNHK「おはよう日本」の番組内にて、「ロータリー希望の風奨学金プロジェクト」の紹介がございます。是非ご覧ください

1、イーシティ（株）より、一般社団法人「創世A I 研究財団」の設立のお知らせ

・所在地：〒352-0001 新座市東北2-33-10  
彩メディアセンター ・☎ 048-486-6061

## 委員会報告

青少年奉仕委員会 委員長 小泉 哲也



第15回「薬物乱用防止講演会」ご協力のお願い

今年度、R財団補助金に申請し、満額頂く事が出来ました。そこで講演会を2回企画しました。

新座市には6校の中学校が御座います。以前から講演会を毎年2回開催すれば、在学中の全生徒に薬物の怖さを聴いて頂くことが出来るのではないかと、考えておりましたので良い機会になりました。今後も継続したいと思います。ご多用の事と存じますがご協力の程宜しくお願ひ致します。

日時：5月26日（火）14時35分～15時25分

場所：新座市立第二中学校（生徒1,014名）

〒352-0011 新座市野火止7-17-10

議題：「薬物乱用のない社会をつくるために！」

講師：NPO法人 埼玉ダルク 代表 辻本 俊之氏

## 幹事報告 幹事 松岡 昌宏



1、地区事務所より2026-27年度クラブリーダーシップラーニングセミナー開催

日時：4月19日（日）点鐘：10時～15時30分

場所：日本栄養大学

対象者：会長・幹事・会員増強・公共イメージ

職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年

プログラム・R財団・R米山記念奨学 各委員長

R財団委員会 委員長 村上 俊之

R財団寄付に多数ご協力を頂きました。お陰様で次年度も、企画が通れば補助金を満額頂けそうです。ご協力ありがとうございました。

## スマイル報告 親睦委員 土屋 俊弘



**森 克巳** 会員 相原茂吉ガバナーの公式訪問、心より歓迎いたします。貴重なお話を伺える機会を頂けることに感謝申し上げます。

**神谷 稔** 会員 相原ガバナー新座ロータリークラブへようこそ。本日ご指導よろしく。

**岡本比呂志** 会員 本日(3/12)、東京校早稲田文理専門学校の卒業式のため欠席となりますが、相原ガバナー、ご指導よろしくお願い致します。

**森田 輝雄** 会員 相原ガバナー、ご指導よろしくお祈りします。

**龍山 利道** 会員 先日、西村勝彦様の卓話ありがとうございました。西村様より「大変貴重な時間をありがとうございました」との伝言とニコニコをお預かりいたしました。

**小泉 哲也** 会員 相原ガバナー、本日はご指導宜しくお願い申し上げます。

**岡野 元昭** 会員・**宮川 勝平** 会員・**増渕 和夫** 会員  
**並木 傑** 会員・**出浦 恵子** 会員・**神谷 浩一** 会員  
**石原 勇介** 会員・**吉原 礼子** 会員・**村上 俊之** 会員  
**山腰 拓実** 会員・**土屋 俊弘** 会員・**高沢 幹久** 会員  
**田嶋 囲式** 会員・**古賀 毅** 会員

『相原茂吉ガバナー、大畑茂ガバナー補佐、佐藤道晴地区副幹事、ようこそいらっしゃいました。ご指導よろしくお願い致します』

## ガバナー講話

### 「ロータリーの原点」

RI第2570地区 ガバナー 相原 茂吉



本日は、まず坂口孝ガバナーのことについて、お話をさせていただきます。

坂口ガバナーは、2025年11月22・23日開催の地区大会を見届け11月28日にご逝去されました。11月30日にご自宅に伺い、お線香をあげさせていただきましたが、そのお顔はとても穏やかで、まるで安堵されたような、そして少し笑っているようにも見えるお姿でした。通夜は12月9日、本葬は12月10日に執り行われました。坂口さんとの思い出を振り返りますと、相原年度に地区幹事をお願いした際、まさに八面六臂のご活躍で、本当に頼もしい存在でした。ロータリーという組織は、何をやっても必ず意見が出る世界ですが、その中で坂口さんは調整役としても大きな役割を果たしてくださいました。その後の地区の流れの中で、さまざまな出来事がありました。

特に村田年度においては、地区運営が大きく混乱し、組織としての在り方が問われる状況となりました。地区大会の運営や人事、資金の使い方などを巡り、多くの問題が生じ地区全体が揺らぐ事態となりました。その前の水村年度においても、ガバナーエレクトの人事を巡って諮問委員会が大きく対立するなど、地区としての意思決定の難しさが表面化していました。

こうした一連の出来事を経て、「次はしっかりとした人物をガバナーに据えなければならない」という機運が高まりました。その流れの中で、坂口さんに白羽の矢が立ちました。

坂口さんは、とにかくロータリーに対する情熱が強く、地区での経験も豊富で、人脈と信頼を兼ね備えた方でした。米山奨学や青少年奉仕にも尽力され、地区幹事も務め、さらに勉強会にも積極的に参加されていました。

こうして、五十幡ガバナーの後を受け、坂口さんがガバナーに就任されることになりました。ガバナーエレクトとして国際協議会に参加され、帰国後は地区役員セミナー、PETS、地区研修協議会と、精力的に準備を進め、7月に満を持してガバナーに就任されました。就任後は積極的に活動を展開され、ファンも着実に増えていきました。しかし、地区大会を目前にした10月初め、状況が一変します。秩父ロータリークラブの原島さんから「坂口さんから公式訪問の延期依頼があった

が何かあったのか」と電話を受けました。その時点では深刻には受け止めておらず、坂口さんに確認したところ、「肺に影があり検査入院する」とのことでした。その後、地区内の行事は年内すべて延期とし地区には動揺が広がりました。しかし、本人からの連絡は次第に難しくなり、地区大会や公式訪問の対応について、多くの問い合わせが寄せられる中で、十分な回答ができない状況が続きました。

そして10月末、奥様からお電話を頂きました。坂口さんは肺がんステージ4で、すでに広範囲に転移しており、連絡も困難な状態であること、地区大会への出席も現実的には難しいことを知らされました。

その話を聞いたとき、胸が詰まる思いでした。あれほどロータリーを愛し、地区大会という晴れ舞台を何より楽しみにしていた方が、その場に立ってない——その無念は計り知れません。

その後、補佐、地区幹事、パストガバナーの皆様と協議を重ね、地区運営と地区大会の対応を決定し、無事に地区大会を迎えることとなりました。続いて、年度方針について触れさせていただきます。

今年度のRIのテーマは「良いことのために手を取りあおう (Unite for Good)」です。このテーマは、単なるスローガンではなく、ロータリーの根本的な価値観を表し、持続的な影響を生み出す事を目的としたメッセージです。

また、次年度のRI会長エレクトからは「持続可能なインパクトを生み出そう」という方向性も示されておりロータリー活動において“インパクト”すなわち成果とその継続性が重視されています。坂口ガバナーが国際協議会で受け取ったテーマは「学び、繋がり、そして行動するロータリー」でした。

坂口さんの考えの本質は非常にシンプルです。それは「強いクラブを作る」ということでした。会員数も重要ですが、それ以上に、一人ひとりが学び続けること。

親睦や奉仕も大切ですが、その土台となる“学び”こそがクラブを強くするという考えです。クラブが強くなれば、結果として持続可能な活動ができる。

それこそが、坂口ガバナーの目指したロータリーだったのだと思います。

最後に、地区大会についてですが、今回はRI会長代理が不在という異例の形となりました。当初は外部からの登壇者も内諾をいただいていたのですが、状況の変化の中で対応を見直すこととなりました。詳細については、ガバナー月信12月号でご確認いただければと思います。そして最後に一つ。ポール・ハリスの原点とは何か。この点については、また機会があれば、改めてお話しさせていただきたいと思います。

### 3・4月のプログラム

- 19日(木) 例会取消
- 26日(木) 通常例会「会員ミニ卓話」  
・高橋遼太会員・高沢幹久会員
- 4/2(木) 通常例会「PETS報告」龍山会長エレクト

☆例会出席は 会員の義務です  
欠席の場合はMake upをしましょう

### クラブからの連絡

- ★4月25日(土)「第2グループ IM」  
場所:朝霞市民会館
- ★5月26日(火) 集合:未定 吉祥定休日  
点鐘:14時35分~15時25分  
「第15回 薬物乱用防止講演会」  
場所:新座第二中学校

<http://www.niiza-rc.jp>

新座ロータリークラブ事務局  
〒352-0001 新座市東北2-25-11-406  
電話 048(473)7041  
FAX 048(473)9221  
Eメール niiza.rc@dance.ocn.ne.jp

国際ロータリー第2570地区 新座ロータリークラブ